ハヤヨミ！ 看護政策　No.３９４

都道府県看護協会長　様
本会職能委員　　様

日本看護協会　広報部
2023 年 7 月 3 日

生きるを、ともに、つくる。
公益社団法人 日本看護協会

かかりつけ医機能の強化や外来機能の明確化・連携の推進に向けて議論
－中医協総会－

公開可

◎かかりつけ医機能の強化や外来機能の明確化・連携の推進に向けて議論　　中医協総会

6 月 21 日に中央社会保険医療協議会（中医協）総会が開催された。「外来（その1)」をテーマに、事務局から、外来医療を取り巻く環境、診療内容と医療費、外来診療に係る診療報酬上の評価、各種調査結果データなどの説明があった。その後、①かかりつけ医機能の強化等や外来機能の明確化・連携を推進し、安心・安全で質の高い外来医療提供の実現について②生活習慣病対策など効果的・効率医的な医療提供について③オンライン診療の適切な評価について意見交換した。

診療側委員からは「安心・安全で質の高い医療提供に向け、医療 DX も含め検討すべき」「かかりつけ医機能は重要であるが、すべて一人の医師の診療では厳しい。複数の医療機関との連携や病院・診療所連携、輪番制などによるかかりつけ医機能の発揮などの検討が必要」「外来は機能分化し、今後受診患者は減る。診療所との連携・協力体制をつくるチャンスである」「医療 DX を否定するものではないが、オンライン診療はあくまで選択肢の幅を広げるものであり、医療費を削減するためのものではない。そこを間違えないように検討すべき」などの意見が出た。

保険者側委員からは「令和 4 年度改定の議論において、かかりつけ医機能については十分議論ができなかった。全世代社会保障構築会議で大枠が決定したので今回改定では中医協でも議論し、体系的な見直しを行うべき」「かかりつけ医が主に地域で診ている領域の生活習慣病管理料、特定疾患療養管理料、地域包括診療料など類似の医学管理料について対象者や内容をしっかり整理すべき」「医療と介護の連携の検討においては、単に報酬の上乗せにならないように検討すべき」などの意見が出た（執筆：吉川常任理事）。

「ハヤヨミ！ 看護政策」は、看護政策関連の情報や本会の動きを、都道府県看護協会の皆さまと本会職能委員の皆さまにお伝えするものです。内部活用を基本としていますが、中見出しに記載している「◎」は公開可能な内容、「■」は公開をお控えいただきたい内容です。情報の取り扱いには、ご留意いただくようお願い申し上げます。

＜お問合せ先＞　日本看護協会　広報部
〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 5-8-2　電話：03－5778－8547　　FAX：03-5778-8478
E メール　koho@nurse.or.jp　　ホームページ　https://www.nurse.or.jp/